

事業環境

電力システム改革・ガスシステム改革の進展による競争の激化
 ・ ライセンス制(発電、送配電、小売)導入(H28)、電力小売全面自由化(H28)、ガス小売全面自由化(H29)、送配電部門の法的分離(H32)
 人口減少、省エネの進展による国内エネルギー需要の伸び悩み
 固定価格買取制度導入による再生可能エネルギーの急激な普及

2030年のありたい姿

「日本一のエネルギーサービス」を提供する企業グループ
 ~ やっぱり！エネルギーは九電グループ ~

ありたい姿に向けた3つの戦略の柱

基盤である九州において、「電気をお届けする」会社から「エネルギーサービスを提供する」企業グループとなり、お客さまのエネルギーに関する様々な思いにお応えし、地域・社会とともに発展していく

九電グループが培ってきた強みを活かして、海外エネルギー事業、九州域外エネルギー事業、再生可能エネルギー事業で成長していく

戦略実行に必要な組織力を強化し、強固な事業基盤を築く

迅速性、柔軟性を備えた組織・業務運営体制の構築(H28/4~)

送配電事業

・ H28年4月からの全面自由化に伴う小売電気事業者の進出やライセンス制導入により、送配電事業においては「適正な電力取引についての指針(ガイドライン)」を踏まえ、託送情報の目的外利用・差別的取扱いの禁止等に適切に対応。また、H29年4月からは、送配電事業へ「社内カンパニー」を導入し、外形的にも高い中立性を担保

発電・小売事業等

・ 発電・小売事業においては、厳しい競争を勝ち抜くため、迅速性や柔軟性を備えた組織・業務運営体制の構築に向け検討

組織変革

〔戦略のイメージ〕



〔事業領域拡大のイメージ〕

